

## 新たに2製品

### 県のリサイクル認定

県は再生材料を使った池永セメント工業所(大分市、池永征司社長)のコンクリートブロックとL型側溝をリサイクル認定製品として新たに認めた。一般ごみを溶かして砂状にした熔融スラグを原料に利用している。

認定書交付式は県庁であり、柴田尚子県生活環境部長が「今後も環境に配慮し

たチャレンジを続けてほしい」とあいさつ。池永社長は「日頃の努力が評価されたとうれしく思う。限られた資源の有効活用を進めます」と述べた。

認定制度は廃棄物の減量などを目的に2003年度から始まった。製品は公共事業で優先的に使用されるといったメリットがある。これまで338製品が認定を受けている。



認定書を受け取った池永社長(右)と江藤技術部長